令和6年8月 時津町農業委員会総会

日時 令和6年8月26日（金曜日）10時00分～10時40分

場所 時津町役場第2庁舎4階大会議室

1. 開 会

2. 議 事

日程第1 議事録署名人の指名について

日程第2 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請（受付番号第1-29号）

日程第3 報告第1号 農地法第3条第1項の規定による届出（受付番号第1-26号）

報告第2号 農地法第3条第1項の規定による届出（受付番号第1-31号）

報告第3号 農地法第5条第1項第7号の規定による届出（受付番号第1-25号）

報告第4号 農地法第5条第1項第7号の規定による届出（受付番号第1-30号）

報告第5号 農地法第18条第6項の規定による通知（受付番号第1-27号）

報告第6号 農地法第18条第6項の規定による通知（受付番号第1-28号）

報告第7号 令和5年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

3. 出席委員

○農業委員（11名）

1番 朝長 克二 2番 吉川 博美 3番 坂本 敬治

4番 小畠 栄一 5番 高橋 達男 6番 溝上 勝也

7番 池田 稔 8番 濱田 信 9番 渡辺 洋一

10番 水口 直樹 11番 辻 文美

○農地利用最適化推進委員（3名）

1番 岳田 稔人 2番 溝上 直美 3番 植田 秀之

4. 議事録署名人 8番 池田 稔 10番 水口 直樹

議事録

○議長 皆さんおはようございます。それでは総会に入ります。ただ今の出席委員は農業委員11名、推進委員3名であります。会議規則第7条の規定の定数に達しておりますので、これより令和6年8月農業委員会総会を開催いたします。日程第1、議事録署名人の指名を行います。議事録署名人は、会議規則第14条の規定に基づき、8番濱田委員、10番水口委員を指名いたします。日程第2、議案第1号を議題とします。事務局は説明をお願いします。

○事務局 議案第1号について説明いたします。1ページをご覧ください。農地法第3条の規定による許可申請です。譲受人は日並郷〇〇の〇〇さん、譲渡人は日並郷〇〇の〇〇さん、農地は日並郷〇〇外5筆、地目は田と畑、地積合計は4,045㎡、市街化調整区域内の第2種農地です。売買による所有権の移転で設定期間は永久です。申請理由については、譲受人は譲渡人から相談があり、隣接する自己所有の農地と一体利用するため、譲渡人は高齢になり後継者もおらず農地の管理が困難になったためです。農作業常時従事者は2名、従事日数は400日、譲受人経営面積は12,617㎡です。2ページ以降は許可申請書です。4ページの作付け予定作物は野菜と植木です。5ページの農作業に従事する者ですが、父親の〇〇さんと合わせて年間400日農業に従事しています。9ページは位置図です。5筆は町道〇〇線沿いの〇〇手前から北側に入った〇〇の周辺で、10ページの1筆は〇〇付近です。11ページからは現況写真です。以上です。

○議長 こちらは私の担当地区ですが、5筆は〇〇から入った上のあたり、残りの1筆は〇〇付近で、これまで〇〇さんが農業をがんばっていましたが、これ以上はということで、〇〇さんから声がかかり、所有権移転を行うこととなっております。問題ないものと思っています。本件に関し、ご質問、ご意見はありませんか。ないようでしたら、議案第1号に賛成の方の挙手を求めます。

挙手多数と認めます。よって、議案第1号は許可することに決定いたします。日程第3、報告事項が7件あります。事務局は説明をお願いします。

○事務局

報告事項について説明いたします。まず、報告第1号ですが18ページをご覧ください。農地法第3条の規定による届出、相続による所有権の移転です。相続人は浜田郷〇〇の〇〇さん、被相続人は浜田郷〇〇、父の〇〇さん、農地は浜田郷〇〇外3筆、地目は畑、地積合計は2,305㎡です。権利を取得した日は令和6年6月4日、所有権移転の登記申請を行った日です。権利を取得した事由は昭和48年5月6日の相続です。農業委員会によるあっせん等の希望はありません。

次に報告第2号ですが20ページをご覧ください。農地法第3条の規定による届出、相続による所有権の移転です。相続人は西時津郷〇〇の〇〇さん、被相続人は同住所の父の〇〇さん、農地は西時津郷〇〇外8筆、地目は畑、地積合計は6,820㎡です。権利を取得した日は令和6年7月10日、所有権移転の登記申請を行った日です。権利を取得した事由は令和6年1月4日の相続です。農業委員会によるあっせん等の希望はありません。なお、農地3筆については持分は2分の1となっています。

次に報告第3号ですが23ページをご覧ください。農地法第5条の規定による届出、権利移動を伴う市街化区域内農地の転用です。使用借人は大村市杭出津〇〇の〇〇さん、使用貸人は左底郷〇〇の〇〇さん、農地は日並郷〇〇、地目は畑、地積は14㎡、市街化区域内の第3種農地です。使用借人は住宅用地として利用すべく届出を行うものです。権利の種類は使用貸借権の設定、権利の期間は永久です。24ページは届出書です。4転用計画と5被害防除施設の概要ですが、日並郷〇〇の土地と合わせて自己居宅を建設予定で周辺に農地はありません。25ページは位置図ですが〇〇の向かい側付近の農地です。26ページは現況写真です。申請地の周辺は宅地となっていま

す。27ページ以降は住宅の平面図、立面図です。2階建てで建築面積は57.96㎡の予定です。

次に報告第4号ですが30ページをご覧ください。農地法第5条の規定による届出、権利移動を伴う市街化区域内農地の転用です。譲受人は壱岐市石田町〇〇の〇〇さん、譲渡人は時津町です。農地は元村郷〇〇、地目は田、地積は112㎡、市街化区域内の第3種農地です。譲受人は駐車場用地として利用すべく届出を行うものです。権利の種類は所有権の移転で権利の期間は永久です。31ページは届出書です。2土地の所在ですが、時津中央第2土地区画整理事業施行区内で仮換地は〇〇街区〇〇で令和7年3月に仮換地の造成が完了する予定です。3権利の設定・移転の内容としましては、売買による所有権の移転です。4転用計画は令和7年4月工事着工予定で駐車場の台数は3台、5被害防除施設の概要は付近に農地はなく、農所施設等は不要となっています。32ページは位置図です。対象地は区画整理区域内で〇〇の周辺です。33ページは現況写真、34ページは利用計画図、36ページは仮換地案内図です。

次に報告第5号ですが38ページをご覧ください。農地法第18条第6項の規定による通知、賃貸借契約の合意解約です。賃貸人は元村郷〇〇の〇〇さん、賃借人は長与町齊藤郷〇〇の〇〇さん、農地は西時津郷〇〇、地目は田、面積は593㎡です。契約期間を令和3年2月1日から令和8年1月31日とする農地法第3条による賃貸借契約を結んでいましたが、双方合意の上で解除した旨の通知があったものです。合意解約の成立日は令和6年2月7日、土地の引き渡しは令和6年6月30日です。39ページは通知書、43ページは位置図です。農地は〇〇の手前付近です。44ページからは現況写真です。

次に報告第6号ですが47ページをご覧ください。農地法第18条第6項

の規定による通知、賃貸借契約の合意解約です。こちらは先ほどの報告第5号の関連です。賃貸人は福岡市東区名島〇〇の〇〇さん、長与町齊藤郷〇〇の〇〇さん、農地は西時津郷〇〇、地目は田、面積は697㎡です。こちらも契約期間を令和3年2月1日から令和8年1月31日とする農地法第3条による賃貸借契約を結んでいましたが、双方合意の上で解除した旨の通知があったものです。合意解約の成立日、土地の引き渡しは先ほどの報告第5号と同日です。48ページは通知書、52、53ページは位置図です。先ほどの報告第5号の隣の農地です。54、55ページは現況写真です。

次に報告第7号ですが56ページをご覧ください。令和5年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表です。例年、5月に農業委員会の農地利用最適化活動について前年度の実施状況を報告し、新年度の目標について審議しておりましたが、令和6年度の目標については3月に審議していただきましたが、5年度の実施状況の報告を行っていませんでしたので報告するものです。まず、はじめに、「I 農業委員会の状況（令和5年4月1日現在）」の「1 農業委員会の現在の体制」ですが、こちらは改選前の数値です。任命・委嘱年月日は令和2年7月20日、任期満了年月日は令和5年7月19日、農業委員は10名で、うち認定農業者が5名、女性、中立委員が1名ずつとなっています。右側は農地利用最適化推進委員ですが3名です。次に「2 農家・農地等の概要」ですが総農家数265、農業経営体数151、基幹的農業従事者は198人で、うち女性が90人、40代以下が13人です。こちらは2020年の農林業センサスの数値です。右側は令和5年4月1日現在の農業委員会調べによる数値ですが、認定農業者27人、基本構想水準到達者13人、農業参入法人7社です。一番下の耕地面積は田32ha、畑168ha、合計200haです。次に57ページは「II 最適化活動の実施状況」です。「1 最適化活動の成果目標」の

「(1)農地の集積」につきましては、「②目標」を令和12年度に82%として、令和5年度の新規集積面積を5ha、令和5年度末の集積面積（累計）を70.4ha、集積率35.2%としていましたが、「③実績」としましては、令和5年度の新規集積面積は-3.1ha、令和5年度末の集積面積（累計）は62.3ha、集積率31.2%で、目標に対する達成状況は88.6%でございました。令和5年度の新規集積面積につきましては中間管理事業による賃貸借契約の解約などがあったためマイナスとなっています。

次に「(2)遊休農地の発生防止・解消」につきましては、「②目標」として、緑区分の遊休農地の解消面積を15haとしていましたが、58ページの「③実績」は0haでした。次に「(3)新規参入の促進」ですが、「②目標」として、新規参入者への貸付の公表面積を1haとしていましたが、59ページの「③実績」は新規参入が1経営体、1.1haでしたが、公表は0haでした。次に、「2最適化活動の活動目標」の「(1)推進員等が最適化活動を行う日数目標」は月8日としていましたが、令和5年度の平均は月2日未満でした。「(2)活動強化月間の目標」につきましては、「①目標」を年2回としていましたが、「②実績」は、9月、10月に農地利用状況調査、2月に農地利用意向調査を実施し、目標どおり2回でした。次に60ページ、「(3)新規参入相談会への参加」につきましては、「①目標」を年1回、参加者2名としておりましたが、「②実績」ですが、参加回数は0回でした。一番下の「推進委員等の点検・評価結果」としましては、「期待を下回る結果となった」といたしております。次に61ページは「Ⅲ事務の実施状況」です。「1総会の開催実績」は年12回、「2農地法第3条に基づく許可事務」は年間18件、平均処理期間は14日、「3農地転用に関する事務」は年7件ですべて許可をいただいております、こちらも平均処理期間は14日でした。最後に「4違反転用への対応」ですが、年度末時点の違反転用面積は

0ha、解消面積も0haでございました。こちらは、申請もれ等が判明した場合は、申請を行ってもらうなど随時、対応を行っております。報告事項の説明は以上です。

○議長 本件に関し、ご質問、ご意見はありませんか。

○11番 報告第2号の〇〇さんは、農業委員会による、あっせんの希望はないとのことだが農業を続けられるのか。

○事務局 農業を続けるかどうかは検討中とのことです。

○11番 農業をせず、あっせんも希望しないと遊休農地化していくのではないか。

○事務局 状況を確認し、貸したいという意向があれば、新規就農希望者などに紹介し、農地の有効活用を進めていきたいと思っています。

○11番 報告5号の農地は、なぜ解約することとなったのか。農地所有者は貸したい意向はあるのか。

○事務局 賃借人は農地を借りて農業体験の研修を行っていましたが、長与町にも農地を借りており、今回の農地については解約することとなったと聞いています。もともと5年間の賃貸借契約ですので、農地所有者の意向を確認し、貸したい場合は、借りたい方への紹介などを行っていききたいと思います。

○会長 ほかにご質問、ご意見、連絡事項などはありませんか。ほかにないようでしたら、以上をもちまして、8月の農業委員会総会を閉会します。次回は9月25日（水）10時から第2庁舎3階会議室で開催します。